

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2025/05/29

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	32.72	-0.03
JPY/THB	0.2259	-0.0010
USD/JPY	144.84	0.51
EUR/THB	36.94	-0.14
EUR/USD	1.1292	-0.0036
USD/CNH	7.193	0.003
SGD/THB	25.37	-0.03
AUD/THB	21.03	-0.07
USD/INR	85.37	0.02
USD Index	99.88	0.35

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	1.618	-0.020
10Y (THB)	1.827	-0.019
5Y (USD)	4.062	0.029
10Y (USD)	4.477	0.034

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	3,294.9	-5.5
WTI (Oil)	61.84	0.95
Copper	9,565.0	-31.5

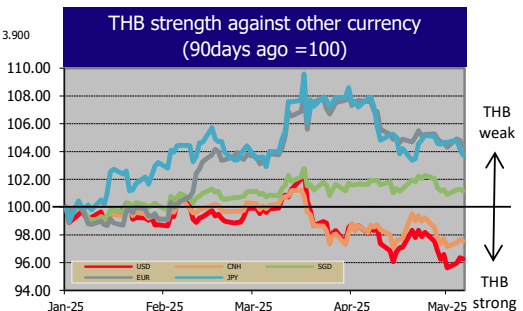
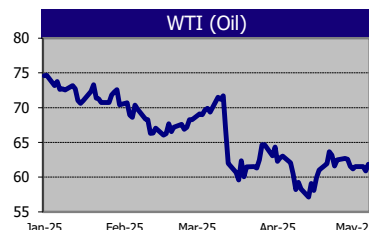
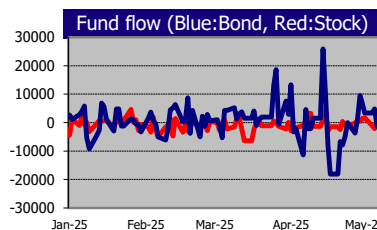
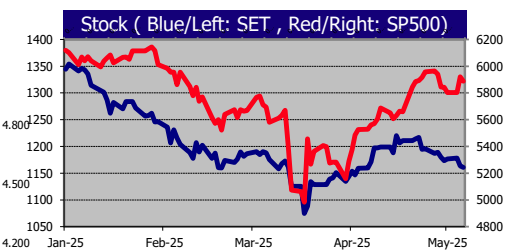
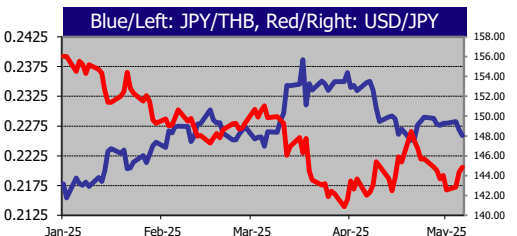
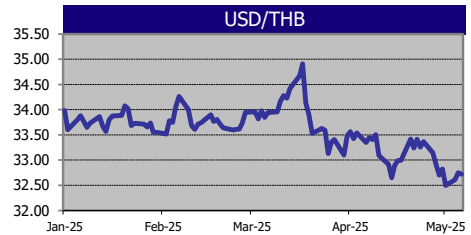
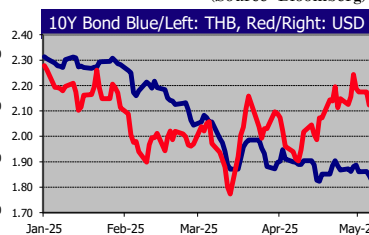
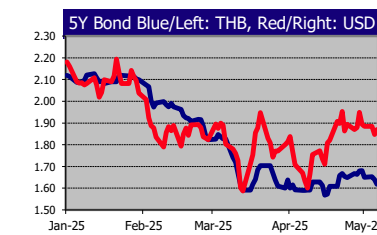
Stock

	Close	CHANGE
SET (TH)	1,160.74	-2.68
NIKKEI (JP)	37,722.40	-1.71
DOW (US)	42,098.70	-244.95
S&P500 (US)	5,888.55	-32.99
SHCOMP (CN)	3,339.93	-0.76
DAX(GER)	24,038.19	-188.30

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	342	2535.4
Bond net flow	(1,447)	-6220.4

*compared with previous day
(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

昨日のドルパーツはほぼ変わらず。32.72パーツ台後半でスタート。バンコク時間は同水準で推移したが、欧州時間は月末フローと思われる動きが先行し、一時パーツ高に振れる場面が見られた。NY時間に入ると、低下していた米金利が上昇に転じたことを横目に、値を戻す展開となった。その後、好調な5年債入札を受けて投資家の需要減退懸念がやや和らぎ、終盤にかけて堅調に推移し、オープンとほぼ変わらず32.72レベルでクローズ。

●ドル円その他

昨日のドル円は上昇。144円台前半でスタート。東京仲値にかけて一時144円を割り込む場面があったものの、一服後は値を戻す展開となった。その後は低調な40年債入札を受け、144円台半ばから後半にかけて上値重く推移。欧州時間には月末フローと思われる動きが主導で、一時144円ちょうど付近まで下落するも、NY時間には米金利の上昇や好調な5年債入札を受け、145円ちょうど付近まで反発した後、終盤にかけて底堅く推移し、144.84レベルでクローズ。

Bangkok Dealer's Eye

先週、市場では日本の超長期債の利回りが過去最高を更新したことが話題となったが、その後国債市場では売りが売りを呼ぶ展開とはならず、今週に入り超長期債の利回りは寧ろ低下する動きを見せた。26日夕方、財務省が国債発行額に関するアンケートを市場参加者に送付したことで、発行額の減額期待が投資家の間で高まったことが背景にある。そうした中だったこともあり、昨日実施された40年債入札は、超長期債市場の今後の動向を占うイベントとして注目を集めたが、結果は予想外に低調な結果となり、超長期債の利回りは再び一時上昇に転ずるなど、ここに来て日本の債券市場はかなり不安定な状況となってきた。超長期債自体は流動性が低いこともあり、その動きに一喜一憂する必要はないかもしれないが、超長期の金利上昇が短中期ゾーンに波及する経路を通じ、ひいては日銀の金融政策スタンスに影響を及ぼす可能性については留意が必要だろう。すでにこうした債券市場の乱高下はドル円相場にも影響を与え始めていることから、トランプ政権の朝令暮改の動きを背景としたドル離れ地合いの行方とともに、日本の債券市場に関する日銀の反応にも注意を払っておきたい。(吉田)